

日本観光旅館連盟 新体制スタート

新会長 近兼孝休氏に聞く



近兼孝休(ちかかね・たかやす)昭和13年、香川県平野町生まれ。昭和37年、料理の仕出し業を営みながら、客室10室の宿を開業。昭和48年、琴平グランドホテルをオープン。現在は、株式会社琴平グランドホテルを代表取締役社長として、湯元温泉の湯元温泉ホテルの運営も担当。また、湯元温泉の湯元温泉ホテルの運営も担当。また、湯元温泉の湯元温泉ホテルの運営も担当。また、湯元温泉の湯元温泉ホテルの運営も担当。

顧客・地域重視の宿づくり 会員の力を結集して推進へ

会長就任の感想は。
近兼 日観連に加盟して35年になる。日観連に育てていただいた。日観連を愛している。会長に選任されたのも天命だと思つている。日観連は3500軒の会員で構成され、日本旅館、ビジネスホテルなど施設の形態はさまざま。経営規模にも大小がある。私どもは3館を運営しているが、もともと10室の旅館から出発したので、宿泊業の難しさはわかっていふつもりだ。多種多様な宿の魅力を生かして、日観連をまとめていくのは大変なところだが、とてもやりがいがあると感じている。日観連をつくり、心誠意、努力していきたい。

日観連をどのような団体にしたいか。
近兼 お客さまに何を期待しているのか。日観連の活動を通して、お客さまに必要不可欠なサービスを提供したい。日観連の活動を通して、お客さまに必要不可欠なサービスを提供したい。

日観連の活動を通して、お客さまに必要不可欠なサービスを提供したい。

顧客・地域重視の宿づくり
団体・法人客から個人客へとシフトしている。ニーズを捉えるのが難しくなっている。少子高齢化、人口減少も進んでいる。経済危機や新しいインフラの整備といった問題も起きている。しかし、宿の仕事というのは、日々、顧客が何を求めているかを考え、顧客満足度をいかに高めるか、これしかない。顧客を大事にした宿づくりを後押しするのが日観連の活動だと考えている。

日観連の活動を通して、お客さまに必要不可欠なサービスを提供したい。

早期実現に協力を

地方支部組織の再編へ
日観連は今般の役員改選で副会長の選出エリアを一部変更するなど、支部組織の再編を進めている。支部再編をどのように進めるのか。

近兼 現在25支部があるが、これを地方連合局が所管するエリアに再編する。5年度から再編する。5年度から再編する。5年度から再編する。

日観連という組織が活動を強化するために、現在の体制より、支部の動きやすさは、より地域に密着した活動は、支部の中でそれぞれに行ってもらい、

早期実現に協力を
日観連は2009年度総会(2日)を開催し、役員改選が行われた。この日、新会長近兼孝休氏が挨拶し、日観連の新体制がスタートし、今後の活動について語った。

日観連の2009年度総会(2日)

28氏が日観連通信員

観光経済新聞社は、身近な情報を迅速に提供しようと、日観連の25支部、28氏に通信員をお願いしています。

大野忠雄 (北海道支部事務局)	北川明 (北陸支部事務局)
矢作祐樹 (盛岡支部事務局)	渡辺達雄 (関西支部事務局)
斉藤和司 (西東北支部事務局)	中谷安弘 (南近畿支部事務局)
柏村和文 (南東北支部事務局)	尾上千恵子 (南近畿支部事務局)
金子春子 (新潟支部事務局)	駒井司江 (北近畿支部事務局)
福田正徳 (高崎支部事務局)	田中瑞穂 (山陰支部事務局)
持井昭男 (千葉支部事務局)	永井昭男 (岡山支部事務局)
猪瀬寛一 (首都圏支部事務局)	森山長世子 (岡山支部事務局)
伊東永利 (首都圏支部事務局)	中野美恵子 (山陰支部事務局)
須藤茂美 (東京支部事務局)	西山勝 (広島支部事務局)
木ノ瀬勝男 (長野支部事務局)	日永田文子 (四国支部事務局)
大村年雄 (長野支部事務局)	末大加良子 (九州支部事務局)
粟生悦子 (静岡支部事務局)	福永美智子 (大分支部事務局)
林洋一 (三重支部事務局)	田中美智子 (熊本支部事務局)
	田中美智子 (南九州支部事務局)

日観連本部役員(2009年6月2日、役員改選後)

役職名	氏名(施設名)	支部・地区
名誉会長	佐久間進(松栢園ホテル)	
会長	近兼孝休(湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭)	
副会長	三浦晃敏(ホテル三浦華園)	北海道
	中村兼久(ホテルセントラル仙台)	東北
	齋藤源久(ホテルニューショーハイ)	関東
	有賀隆美(油屋旅館)	北陸信越
	諸川雅一(浜松ホテル)	中部
	小野善三(綿善旅館)	関西
	武田和義(竹村家)	中国
	河内広志(道後プリンスホテル)	四国
	馬渡孝一(春陽館)	九州
専務理事	中村義幸(名誉会員)	
常務理事	山下久幸(アクアガーデン函館)	北海道
	阿部良一(鶴の湯ホテル)	盛岡
	柿崎繁雄(肘折温泉つばや肘折ホテル)	西東北
	菅野豊(萩姫の湯栄栄館)	西東北
	森田繁(古久家)	高崎
	鈴木義久(ホテルロイヤルヒルズ八宝苑)	千葉
	松坂宣彦(松坂屋本店)	首都圏
	工藤哲夫(ホテルかずさや)	東京
	富井松一(松泉閣花月)	新潟
	中谷照由(中谷旅館)	長野
	萬谷正章(瑞瑠光)	北陸
	山田正(たつた旅館)	静岡
	北島竜次(名古屋セントラルホテル)	名古屋
	伊藤正政(鹿の湯ホテル)	三重
	森發行(四州園なごさ)	関西
	長谷川憲男(旅館南都)	南近畿
	結城俊輔(山本屋)	北近畿
	山田哲彦(味覚のお宿山田屋)	山陰
	中川和洋(グランドホテルみよし)	岡山
役職名	氏名(施設名)	支部・地区
常務理事	和田好弘(寿美礼旅館)	広島
	宮村耕寛(ホテル南水)	四国
	星野光威(ハカタビジネスホテル)	九州西北
	溝口薫平(由布院玉の湯)	大分
	小山榮一(丸小ホテル)	熊本
	有村純弘(指宿シーサイドホテル)	南九州
理事	上野洋(知床第一ホテル)	北海道
	西海正博(大雪山白銀観光ホテル)	北海道
	高田進(ホテルローレル)	北海道
	岡崎博三(蔵王温泉湯屋旅館)	西東北
	大宮忠祐(旬菜湯宿旅館大忠)	南東北
	櫻井賢一(草津白根観光ホテル桜井)	高崎
	外川凱歌(山岸旅館)	首都圏
	白井新(花の宿松や)	首都圏
	米倉博(磯原シーサイドホテル)	首都圏
	石塚正行(ホテル摩周)	新潟
	矢島高廉(白樺リゾート池の平ホテル)	長野
	今井将人(よしの湯)	長野
	斎藤厚志(いづみや旅館)	長野
	大谷正治(ホテルローゼンハイム白馬)	長野
	長谷政次(こげせ旅館)	北陸
	水野豊夫(竹島旅館)	北陸
	入谷富彦(ホテル盛松館)	静岡
	竹内康彦(ホテル竹島)	名古屋
	小谷泰敏(人丸花壇)	関西
	後藤勝文(ビジネスホテルかつや)	南近畿
	金井淳三(ニューグランドみまつ)	四国
監事	金子輝男(名誉会員)	
	阿久津勉(旅館山快)	首都圏
	倉澤信隆(野澤グランドホテル)	長野

顧客・地域重視の宿づくり
日観連の活動を通して、お客さまに必要不可欠なサービスを提供したい。

早期実現に協力を
日観連は今般の役員改選で副会長の選出エリアを一部変更するなど、支部組織の再編を進めている。

日観連本部役員(2009年6月2日、役員改選後)